

目的を持って心を強く活きたい
～一時帰国での経験をまたガーナで活かしていく～

ガーナは日ごとに段々と暑く感じられるようになってきました。一か月前、日本からガーナに帰国した時の気温は朝晩冷え込み、就寝の際はブランケットが必要だったのにご最近ブランケットは必要ではなくなってきました。今夏一か月の日本滞在を経てガーナに戻ってから、これまで以上に前向きにいろいろと日々思い、何事も恐れずに進んでいます。これは、日本で十分に充電出来たということもありますが、それ以上に自分のしている活動に自信を持ち勇気づけられた出会いがたくさんあったおかげでもあります。今夏、初めて高校で授業をさせて戴きました。リベラルアーツ&サイエンスコースの2年生3年生が対象でした。授業の後は、アフリカ料理の調理実習もあり、とても新鮮で刺激的な体験となりました。生徒さんに「かっこいいです。」と言われたことがとてもうれしく、また後日頂いた生徒さんの感想を読み、私同様に生徒さんも刺激を受けたと知り大変うれしく思いました。学校での授業は、私のガーナの話しを聞く人数は予め決まっています。しかし、一般を対象とした活動報告会などは人数が集まらないというのが辛いものでした。そんな時、背中を押して下さり、ガーナでの活動を通して感じた命のたいせつさの話しをするのは(トシコさんしか出来ない)と囲碁サロン天元さんは「囲碁で世界とつながろう!～ガーナ編～」の場を提供して下さいました。集まりが少なくても続けていくことが大切とまでおっしゃって下さり、とても勇気づけられました。日本を発つ前日には、ミスワールドジャパンファイナリストの方々を対象にしたセミナー講師をさせていただきました。数多くあるミスコンのなかでもミスワールドはとても歴史がふるく、かつて故ネルソンマンデラ氏も祝辞を贈られたことのあるコンテストです。Beauty with a purpose【目的ある美】のセミナー講師でした。ファイナリストの方々に私の活動の話を出来たことは、私自身の自信にもなり、ファイナリストの方々の眼差しにお一人お一人の心強さ、目的ある美を感じました。私の活動を支えて下さる方々のおかげで、このようなご縁が生まれ、応援してくださっている方がたくさんいることを感じた2018年(平成最後の夏)となりました。

自分の活動に自信を持ち進みます。

国分 敏子

2018年9月16日 ガーナ挨拶 No19

